



2018年度(平成30年1月1日~12月31日)

# 環境活動レポート

## 高島電機株式会社

発行日:2019年4月1日



# 目次



1. 取組対象組織……………2P
2. 環境経営方針……………3P
3. 環境経営システムの実施体制……………4P
4. 環境負荷目標について……………5P
5. 環境負荷取組実績について
  1. 電力量……………6P
  2. ガソリン、軽油……………7P
  3. 廃棄物排出量……………8P
  4. 水道量……………9P
  5. 省エネ商品の販売促進について……………10P
6. その他の取り組みについて……………11P
7. 代表者による全体の評価と見直し……………12P
8. 環境関連法規等の遵守状況の  
確認と評価並びに違反、訴訟等の有無……………13P
9. 会社案内……………14P





# 1. 取組対象組織

■事業所名：高島電機株式会社

■代表取締役会長：井上弓子

■所在地

- ・本社および(株)タカシマエンジニアリング  
：〒990-2251 山形県山形市立谷川1丁目1059-6
- ・酒田営業所:〒998-0875 山形県酒田市東町1丁目20-7
- ・南陽営業所:〒999-2242 山形県南陽市中ノ目字入生免143-3
- ・仙台営業所:〒983-0852 宮城県仙台市若林区榴岡3丁目11-23
- ・南関東営業所:〒242-0003 神奈川県大和市南林間1-3-7遠藤ビル2B

■環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

- ・環境管理責任者:丹野貞幸
- ・副環境管理担当者:那須将紀
- ・環境管理事務局:山本 歩
- ・連絡先:TEL023-686-5522 FAX023-686-5649

■創業……1927(昭和2)年

■資本金……7,000万円

■事業活動

高低圧電設資材、制御機器及び関連する商品の卸業、高低圧配電盤、自動制御盤、キュービクル設計及び製造、その他付随する業務

■事業規模

	2017年	2018年
売上高	5,238百万円	5,048百万円
従業員数	96人	98人
床面積	本社及びタカシマエンジニアリング:2843㎡ 酒田営業所:578㎡ 南陽営業所:662㎡ 仙台営業所:224㎡	

※売上金額は、当社会計年度(1月～12月まで)による。



<高島電機株式会社 本社>



<酒田営業所>



<南陽営業所>



<仙台営業所>



<南関東営業所>



<(株)タカシマエンジニアリング>





## 2. 環境経営方針

### <環境理念>

地球温暖化防止など地球規模の環境問題解決への取組が、今や人類共通のテーマになりつつあります。エネルギーを消費する電気機器等の販売をしている当社にも大きな責務があることを社員一人一人が自ら自覚し、率先して、その取組を推進して行かなければなりません。企業活動を行うにあたっては、全従業員の参加により、継続的に環境負荷の削減に努めるとともに、省エネ商品の販売・提案などを通じて、地域の環境保全に貢献し、次世代に安全で豊かな地球環境を引き継ぐことを目指します。

### <環境活動指針>

1. 高島電機(株)は、環境関連法規を遵守します。
2. 高島電機(株)は、自主目標を定め、二酸化炭素排出量・廃棄物排出量・水使用量の削減に努めます。
3. 高島電機(株)は、グリーン購入、省エネ商品の販売及び省エネ技術の提供により、地域社会の環境負荷削減に貢献します。
4. 高島電機(株)は、全従業員に対して環境教育を行い、「エコアクション21」の周知徹底を図り、従業員ひとりひとりの環境保護への意識を高めます。



2014年1月1日  
高島電機株式会社

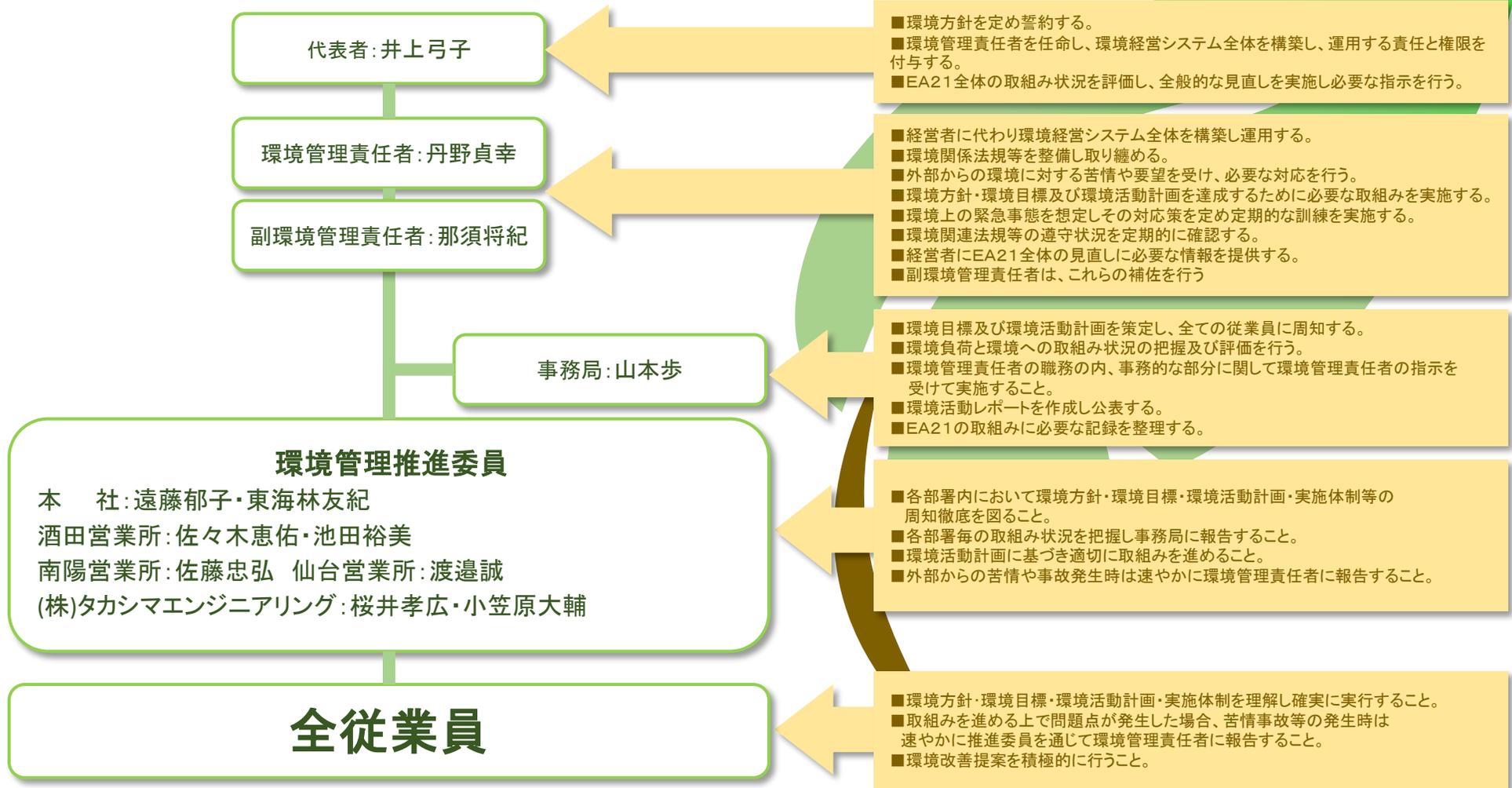
代表取締役会長

井上弓子





# 3. 環境経営システムの実施体制





# 4. 環境負荷実績目標について

## ●環境目標の設定：全社共通

※目標数値は全営業所の合計値で算出し、原単位(売上に対する割合)で比較

環境目標項目	2018年度目標 (H30.1~H30.12)	目標値	2015年~2020年中期目標
1. 二酸化炭素排出量			
電力量	前年比 3% 削減	185,148kWh	LED切替を考慮し前年度実績3%削減をベースに取り組む(但し、環境目標にもたらず変動がある場合は別設定とする。)
化石燃料	前年比 2% 削減	111,396ℓ	前年度実績2%削減をベースに取り組む(但し、環境目標にもたらず変動がある場合は別設定とする。)
2. 廃棄物排出量			
一般廃棄物	前年比 2% 削減	8,800kg	取組みは一般廃棄物と産業廃棄物とし、前年度実績2%削減をベースに取り組む(但し、環境目標にもたらず変動がある場合は別設定とする。有価物は実績データの把握のみとする。)
産業廃棄物			
3. 総排水量			
水道量	前年比 1% 削減	933m <sup>3</sup>	前年度実績1%削減をベースに取り組む(但し、環境目標にもたらず変動がある場合は別設定とする。)
4. 商品サービスに関する環境目標			
省エネ商品の販売促進	エアコン売上台数	前年比110%	対象機種を選定し、前年実績など踏まえ目標を設定して拡販に取り組む。
	エアコキュート売上台数	前年比105%	

5. 化学物質使用量に関しては塗装業務を停止しているので取組みから削除





# 5. 取組実績について



## 電 力 量

※値は全社合計の数値

### ● 目標:前年比3%削減

主な取組み

- 休憩時間等不要な照明を消灯
- 冷暖房温度の管理(適度な温度)
- PCを省エネモードに設定する。
- 水銀灯の適正管理

### 実 績

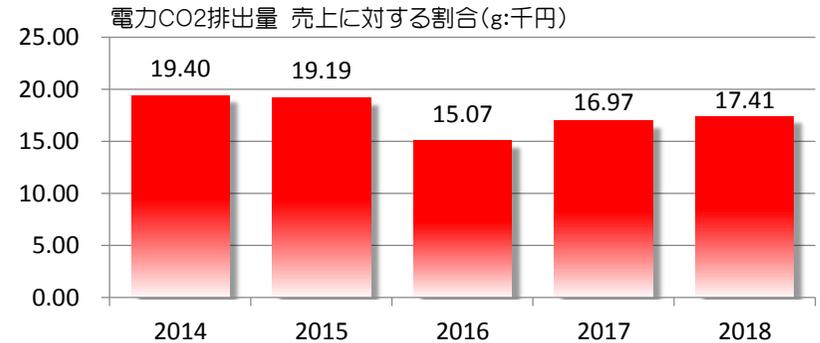
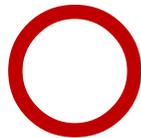
目標値:86,242kg

結 果:87,888kg (前年より約1.2%減)

要 因

- ノー残業ディの設定
- システムの稼働時間設定
- 働き方改革への意識

取組の評価



※二酸化炭素排出係数:平成20年度東北電力(0.469)

総 括

- 目標値には届かなかったが、使用量そのものは、前年より削減できた。毎週水曜日のノー残業デーが、定着しつつあり、残業時間は減ってきている。ただし本社事務所を拡張したので、今後の動きに注視する。



# 5. 取組実績について



## 化石燃料量

※値は全社合計の数値

### ●目標:前年比2%削減

主な取組み

- ドライブレコーダーの設置
- エコドライブの啓蒙
- ハイブリッドカーの導入
- TV会議システムの有効利用

### 実績

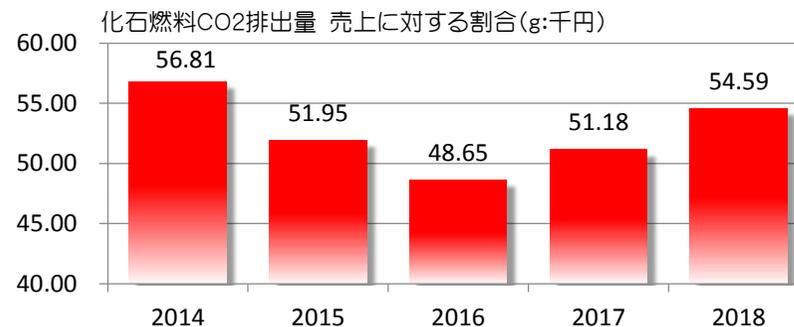
目標値:262,748kg

結果:275,582kg (前年より約2.7%増)

要因

- 本社-仙台間の増加
- 車両の使用年数経過による燃費の低下

取組の評価



※二酸化炭素排出係数:平成20年度東北電力(0.469)

総括

- ガソリン使用量は、年々増加傾向にある。エコドライブの啓蒙、啓発など小さな事から行っていく必要がある。





# 5. 取組実績について



## 廃棄物量

※値は全社合計の数値

### ●目標:前年比1%削減

主な取組み

- OA紙の裏表利用・縮小コピーなど
- メール及びスキャナの利用促進
- ダイレクトFAXの活用促進
- 分別収集徹底と保管場所の管理

実績

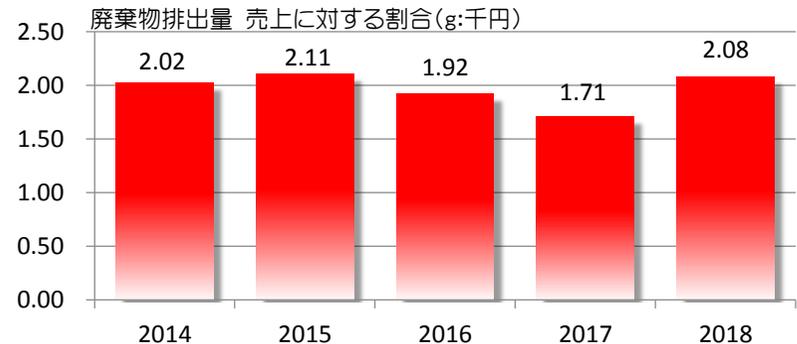
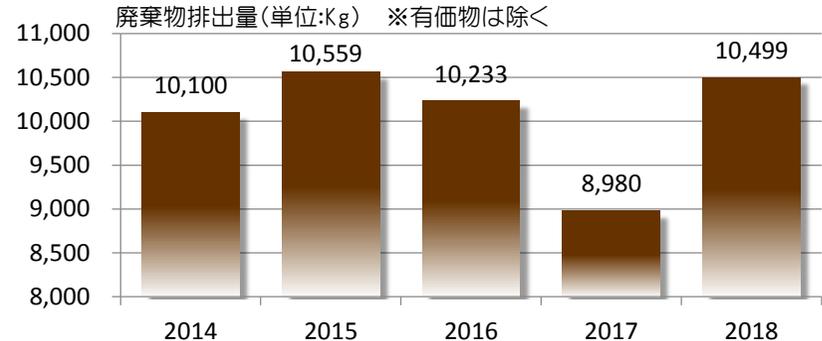
目標値:8,890kg (有価物を除く)

結果:10,499kg (前年より約16%増)

要因

- 未稼働商品の廃棄
- 倉庫の大掃除

取組の評価



総括

- 2017年、年末に実施した、未稼働商品の廃棄が次年に繰越、大幅増となった。紙などの分別に改善の余地があり、しっかり分別すれば、有価物になるという意識を高めなければならない。





# 5. 取組実績について



## 水道量

※値は全社合計の数値

●目標:前年比1%削減

主な取組み

- 蛇口水圧の調整(元栓バルブ調整)
- 手洗い時の節水(掲示による啓蒙活動)

### 実績

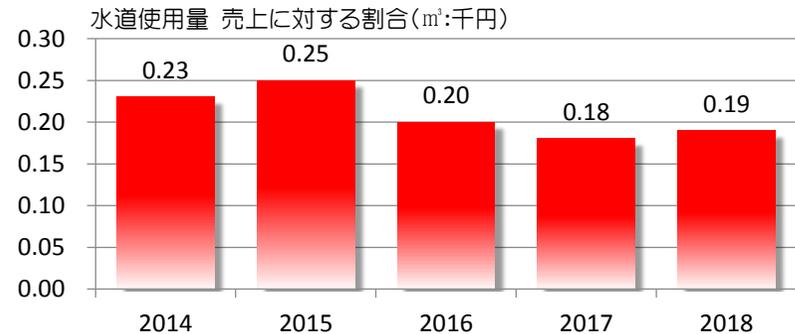
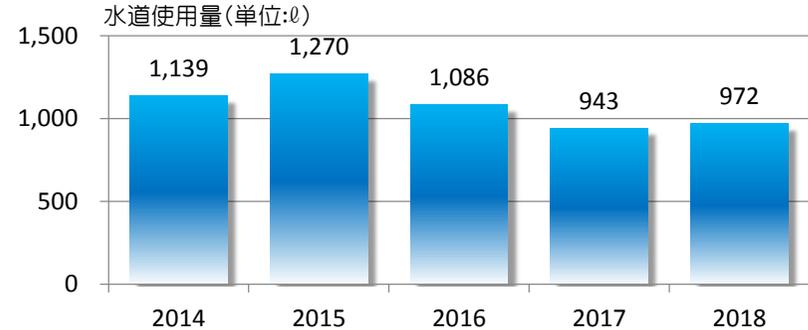
目標値:933m<sup>3</sup>

結果:972m<sup>3</sup> (前年より約3.0%増)

要因

- 人員増による若干の増加

取組の評価



総括

- 使用する水は、すべて生活用水の為、これ以上の削減は難しいと考えられるが、今後も節水の啓蒙活動は続けていきたい。





# 5. 取組実績について

## 省エネ商品の販売促進

- 目標:売上台数 前年比  
エアコン……110%  
エコキュート……105%

主な取組み

- 対象機種を選定し、前年実績など踏まえ目標を設定して拡販に取り組む
- 独自にチラシを作成し、拡販に取り組む

## 実績

- エアコン:前年比127%
- エコキュート:前年比171%

総括

- チラシや展示会の開催の効果もあり、売上台数が伸びに繋がった。今後も続けていきたい。

取組の評価





## 6. その他の取組について

### 地域環境保全活動

社内外の清掃を年4回程度(3月、5月、8月、10月)に実施。エアコンのフィルターを掃除して効率アップ。また会社周辺のゴミ拾いや側溝の掃除なども行います。



### 太陽光発電システム



本社社屋にある太陽光発電システム。発電した電気はすべてオフィスで使用しています。

### エコキャップ運動



本社の自動販売のゴミ箱にペットボトルキャップ専用入れを設置、収集しています。

## 7. 代表者による全体の評価と見直し

日本でも世界でも極端な異常気象による災害が発生し、ここ何年も地球全体の気候が大きく変化していることは誰もが実感しているはずです。しかし私たちひとりひとりが日常の生活の中でCO2を発生させていることを、どれだけ意識しているのでしょうか？高島電機で活動している時間の中では、環境への取り組みを意識しようと、この11年間繰り返し注意喚起してきた。その結果は実績に表れており、有効に機能していると思っています。環境負荷の実績については、電力量では前年比2.6%削減できましたが、化石燃料はほぼ横這い、廃棄物はデッド商品の廃棄等で増、水道量はほぼ横這いでした。仙台営業所には本社から毎日車で通っている為に、ガソリンの使用量が大きく伸びていますが、本人も気にして「エコドライブに気をつけて運転します」とのコメントでした。省エネエアコン・エコキュートも売り上げを伸ばしていますが、2020年12月31日で水銀ランプが製造中止という影響もあり、製造現場のLED照明器具の納入も伸びています。2018年暮れに本社事務所が拡張された為、電力量で今年度は削減目標が達成されるかどうか懸念していますが、挑戦してみます。

毎週月曜日の朝礼においての「環境目標」唱和、昼休みの消灯、廃棄物の分別、ノー残業デーである水曜日の退社時間の遵守、午後20時の基幹システム使用終了による早期帰宅への促しなど、「働き方改革」も含めて環境への取り組みは日常的に実施されています。ただ、昨年指摘されたように改善の余地のある事項については、環境管理者が定期的にチェックし管理をしっかり行い、又繰り返し注意喚起を呼び掛けてほしいです。是非会社で取り組んでいる「環境への取り組み」を家庭に帰っても行ってほしいし、子どもたちへも伝えてほしいと思います。なんとしてもこれ以上、地球の温暖化を抑止しなければならないという危機意識を老若男女ひとりひとりが、毎日の生活の中で意識することが大切であると思います。その延長線上で、エネルギー問題・原発の問題・環境汚染の問題等々に関心を持ち、ひとりひとりが考え、意見を持つことが大切です。

代表取締役会長 井上弓子



## 8. 環境関連法規等の遵守状況の 確認と評価並びに違反、訴訟等の有無

弊社が適用を受ける環境関連法規は、廃棄物処理法、フロン排出抑制法、家電リサイクル法、浄化槽法、山形市火災予防例などがあげられますが、平成30年3月1日付で、その遵守状況を確認したところ、問題ありませんでした。また行政当局からの法令違反の指摘あるいは環境面での訴訟等については、創業以来ございません。





私たちは、常に知識・技術を高め、  
お客様に満足していただける商品・サービス・技術を提供いたします。

### 会社沿革

- 1927(昭 2) 創業者高島又四郎が東京都柴区愛宕下で電線電纜専門卸業を創業する。
- 1946(昭21) 終戦後、山形において電線の他電気機器全般にわたって業務を再開する。
- 1947(昭22) 創業者高島又四郎逝去のため、先々代社長高島正勝が業務一切を継承する。
- 1949(昭24) 山形市宮町2593番地に移り、資本金30万円で有限会社高島電気工業所を設立する。
- 1952(昭27) 山形市宮町2567番地に移り、高島電気工業有限会社と改名。資本金100万円とする。
- 1958(昭33) 社業発展に伴い、有限会社から株式会社へと組織変更。高島電機株式会社と改称。
- 1959(昭34) 県内販売強化の為に酒田市立町市場2-7に酒田営業所を設置する。
- 1964(昭39) 三菱電機株式会社機器代理店となる。
- 1965(昭40) 高島正勝逝去により、現相談役高島しづ枝が代表取締役役に就任する。
- 1969(昭44) 山形市大字大森の機会工業団地内に立谷川工場を建設する。
- 1974(昭49) 同所に本社社屋を建設。本社を移転する。
- 1975(昭50) 増資を行い、資本金4,000万円とする。
- 1980(昭55) 置賜地域販売強化の為に、南陽市二色根字大日前218番の4に南陽営業所を開設。
- 1987(昭62) 置賜地域販売強化の為、南陽市桐塚字季の木1605-4に南陽営業所を新築移転する。  
庄内地域販売強化の為、酒田市東町一丁目20-7に酒田営業所を新築移転する。
- 2000(平12) 南陽営業所の老朽化に伴い、南陽市中ノ目字入生免143-3に新築移転する。
- 2003(平15) 代表取締役社長に井上弓子が就任。
- 2009(平21) 南関東事務所を開設する。「エコアクション21」認証取得。
- 2011(平23) 代表取締役会長に井上弓子、代表取締役社長に仲嶋正彦が就任。「ISO9001」認証取得。
- 2012(平24) 宮城地域販売強化の為、仙台営業所を開設する。
- 2013(平25) 製造部を独立させて子会社とし、社名を株式会社タカシマエンジニアリングとする。

### FA機器 部門

### ●FA構築のテクニカルアドバイザーとして

FA機器から電子パーツまで、広範な分野にわたり販売活動を行っています。  
専門のスタッフがソリューションプロバイダーとしてユーザーニーズに応えます。

#### 主要営業項目

- 各種制御盤設計
- 視覚認識装置立ち上げ
- PLCソフト作成
- 自動省力化装置 設計・製作
- パソコンソフト作成
- 省エネ支援システム
- 表示器作画

### 電設資材 部門

### ●私たちは顧客満足度の向上をめざします

電線から照明器具、小さな配線器具ひとつに至るまで、あらゆる電気工事  
関連の商品を扱っております。

#### 主要取扱商品

- 高低圧関連機器
- 電線各種
- IHクッキングヒーター
- 受配電盤・制御盤
- 家電製品
- 床暖房システム
- 照明器具
- 瞬停対策機器
- 融雪システム
- 換気扇
- 太陽光発電システム
- セキュリティシステム
- 空調機器
- エコキュート
- 非常用発電機

### 盤製造 部門

### ●お客様のニーズに合せ、カスタマー製品作りを基本に

高電圧配電盤、分電盤、制御盤、計装盤、監視盤など電気設備盤の製造販売  
及びFAシステム電装盤の設計制作を行っております。

#### 取扱製品

- |             |              |
|-------------|--------------|
| FA系(電装・弱電系) | 電材系(高低圧・強電系) |
| ■制御盤        | ■高圧盤(キュービクル) |
| ■操作盤        | ■分電盤・動力盤     |
| ■各種ハーネス     | ■制御盤         |
|             | ■端子盤・防災盤など   |





私たちは電気機器を通じてクリーンな環境を保ち  
省エネを志すよう地域社会に貢献致します。

高島電機株式会社



®環境省

エコアクション21

認証・登録番号0003710